

昭和二十五年十一月二十二日提出  
質問 第二五号

刑務所の服役者に関する質問主意書

右の質問主意書を提出する。

昭和二十五年十一月二十二日

提出者 江崎一治

衆議院議長 幣原喜重郎 殿

## 刑務所の服役者に関する質問主意書

一 戦後全国の各刑務所は、服役者を作業に使用し、現在においてはますますその規模及び範囲を拡大し、このために民間業者は重大な脅威をうけている。この事実について政府の所信をお聞きしたい。

二 又、戦後全国各刑務所において、服役者が作業によつて不具になつた者が相当数に上つていると思料する。そこでこれらの不具者の数を明らかにされたい。

政府は、これらの服役者に対していかなる生活の保障をするのか。

右質問する。